

# 飛散抑止剤JP-2000 飛散防止剤JP-3000



## 新工法提案書

この工法は従来のアスベスト処理工法の法令に基づき養生、安全対策、最終処理まで行いますが、新たに開発したJP-2000飛散抑止剤は吹付けアスベストを薬品反応により簡単に剥がれやすく出来る為、少しのエアーや吸引装置での撤去処理が可能であり、従来のケレン作業は行いません。また、吸引装置での圧縮により処分費の軽減にもなります。その結果、作業員の安全の確保及び、作業人員の削減や工期の大幅な短縮、折板等や人の手の届かない場所やダクト等の撤去作業前に作業が出来るのも大きな特徴です。

JP-2000を散布すると  
アスベスト吹付け材が剥がれやすくなります。



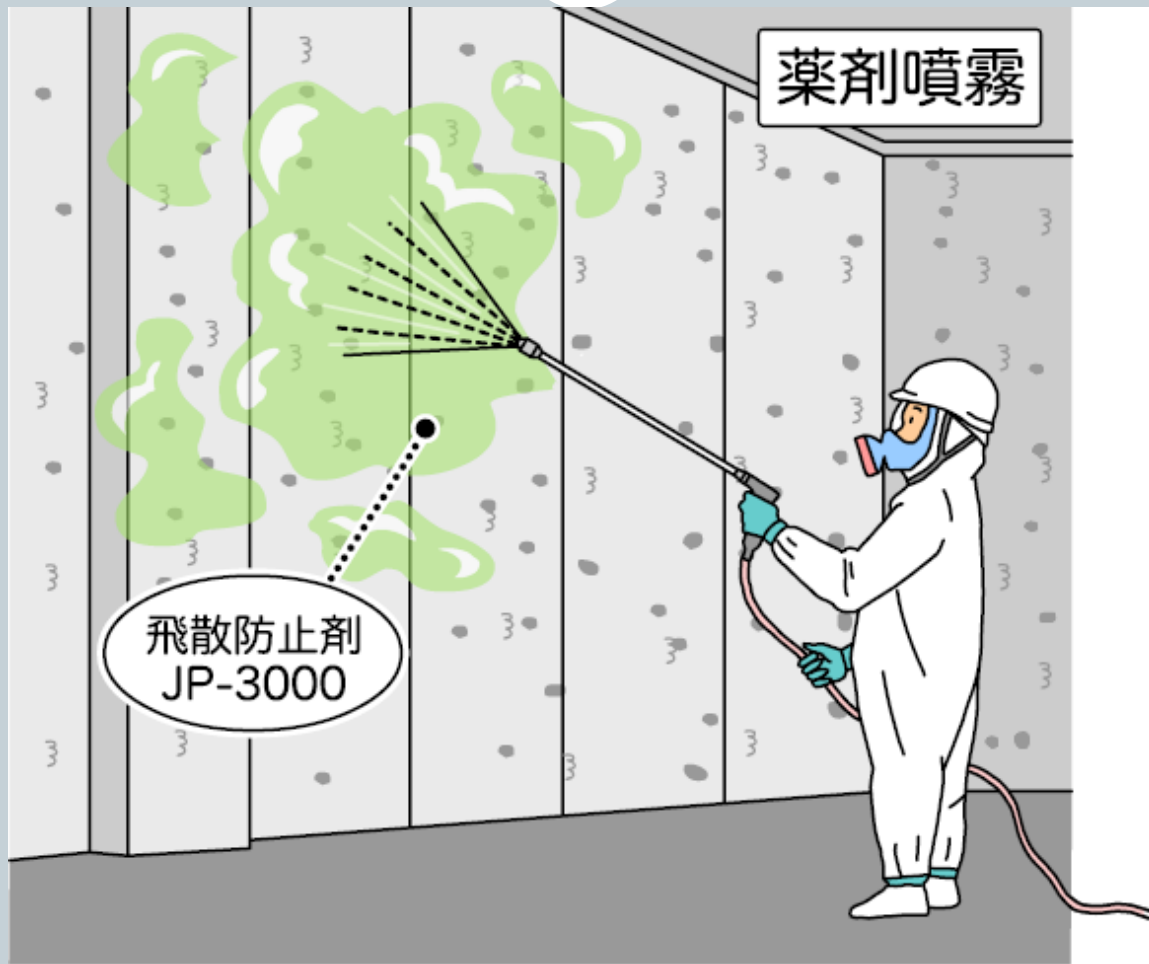
少量のエアールで安全に剥がれます。



# アスベストは吸引装置で回収します。



飛散防止剤JP-3000を噴霧します。



安全で且つ工期、コストも削減できます。



# コストの比較事例



	従来工法	JP工法
工事期間	3カ月	2か月
作業危険度	大	小
除去工事コスト比較 北海道(25,000㎡)	1億6千万円	8千8百万円
静岡市(6,400㎡)	9千8百万円	6千6百万円
高松市(3,400㎡)	8千万円	5千5百万円
工事及び作業内容	1. 仮設工事	3. 廃棄物処理
	2. アスベスト除去工事	4. 安全管理費



1t ケミカルタンク



20<sup>リットル</sup> タンク

薬剂コスト JP-2000の場合  
 1㎡当たり2ℓ～使用します。  
 ㎡当たり500円～1000円（使用量による。）  
 尚、工事委託も可能です。  
 吸引機等の装置もリースで貸出しています。  
 現地での技術指導の他、自治体等への申請、  
 折衝、分析業務も行っております。